

令和元年度 事業報告書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

特定非営利活動法人 日本救助犬協会

1. 事業の成果

特定非営利活動に係る事業活動について下記の通り報告します。

- ① 災害時に人名救助に寄与する体制を作ることを目的に、救助犬としての基本行動を身につけるための服従捜索試験、及び災害救助犬研修会を実施しました。例年3月に予定している「災害救助犬認定審査会」は新型コロナウイルス感染防止の為、中止となりました。2020年4月1日現在22頭の災害救助犬が在籍しています。また災害救助犬のスキルアップを計るべく、平成18年度から埼玉県入間東消防本部様との合同訓練を重ね(全17回)、実働犬の常時出動可能な体制を維持しております。令和元年度は地震災害での出動は無く、山梨県道志村キャンプ場での女子行方不明者捜索に出動しました。
- ② 社会に当協会の活動をアピールすること及び活動資金獲得のための募金運動を展開していますが、昨年の台風15号・19号の災害により秋季イベントが軒並み中止、収益が大幅減となり、また2020年2月以降の新型コロナウイルス感染防止により活動自粛となりました。しかし東京と総合防災訓練、総合震災消防訓練(九都県市)、令和2年1月出初式、及び埼玉県入間東部消防本部 IRT 殿との合同訓練を含め各都市、自治体が主催する防災訓練には積極的に参加し、防災に関する啓蒙活動を継続して展開する事が出来ました。総務省消防庁緊急消防援助隊訓練(11月千葉)は中止となりました。
- ③ 社会福祉活動面では、31頭の訪問活動犬を軸にして活動しました。また令和元年度は延べ73箇所の老人ホームなどの定期的な訪問を継続し、更に新たに5ヶ所の施設の不定期訪問を展開し成果をあげることができました。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者人数	受益対象者の範囲人数	支出額(千円)
審査会事業	育成試験 実働研修会	5月～3月	埼玉県 富士見訓練所	75人	東京・埼玉・千葉在住会員	76
認定・合格証発行事業	同上	同上	協会本部	1人	会員	5
救助犬使用捜索訓練 事業(指導手育成費他)	大規模防災 ・水防訓練 ・総合防災	7月～3月	埼玉富士見 千葉浦安 訓練場	80名	東京都・九都県市・ 一般市民 協会所属会員	155
救助犬の社会的認識を 高める事業と募金活動	ペット博等	5月、1月 10月	幕張メッセほか パシオ横浜	50人 40人	50千人 一般市民	356
社会福祉活動を行う 事業	施設訪問	毎月7箇所	中野区・練馬 区・埼玉県	延べ320名	施設入居者・学校等を対象	280
会報発行・情報提供事 業	会報発行 HP	年1回随時	協会本部	2名	配布先: 会員及び関係者2 50名	146
本会の目的達成に必 要事業	訓練場改造 草刈り	随時	協会本部	20人	会 員	250
出動(救助犬使用実働 捜索事業・被災地復興 支援事業)	行方不明者捜 索など	9月	山梨道志村	7名	被災者親族	110
管理費(人件費・家 賃・保険料・通信費他)	財務他事務	4月～3月	協会本部	128名	会員	2,059

令和元年度 特定非営利活動に係る活動計算書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

特定非営利活動法人 日本救助犬協会

(単位:円)

科 目	金 額	
I. 経常収益		
1 会費・入会金		
入会金収入	80,000	
会費収入 正会員	1,122,000	1,202,000
2 事業収入		
審査会 災害救助犬認定審査会開催認定事業費	158,000	
救助犬 救助犬の使用時瓦礫下捜索・行方不明者捜索事業費収入	393,708	
訪問犬 社会福祉活動を行う事業収入	257,300	
その他 その他本会の目的達成のための事業収入	282,000	1,091,008
3 寄付募金収入		
寄付金	32,497	
募金	1,009,230	1,041,727
4 その他の収入		
預金利息	0	0
経常収益計(A)		3,334,735
II. 経常費用		
1 事業費		
審査会費 災害救助犬認定審査会開催認定事業費	24,178	
証書 証書発行事業	2,000	
イベント費 救助犬の社会的認識を高める事業及び救助犬を支える募金活動事業	355,706	
救助犬費 救助犬の使用時瓦礫下捜索・行方不明者捜索事業	286,478	
救助犬指導手の育成費	40,000	
訪問犬費 社会福祉活動を行う事業費	279,596	
広報費 会報等の発行及び情報提供に関する事業費	146,400	
事業支出その他 その他目的達成のために必要な事業費	0	
事業費計	1,134,358	1,134,358
2 管理費		
(1)人件費		
給料手当	605,000	
人件費計	605,000	
(2)その他経費		
保険料	0	
運賃	0	
水道光熱費	0	
事務用消耗品費	85,033	
消耗品費	8,679	
賃借料	79,773	
租税公課	2,596	
交際費	30,656	
慶弔見舞金	3,300	
旅費交通費	36,360	
通信費	159,150	
支払手数料	103,778	
会議費	6,690	
家賃	778,800	
諸会費	50,000	
雑費	4,300	
出勤費	104,652	
その他経費計	1,453,767	
管理費計(人件費+その他経費)		2,058,767
経常費用計(B)(事業費計+管理費計)		3,193,125
当期経常増減額(A)-(B)		141,610
III. 経常外収益		
経常外収益計		0
IV. 経常外費用		
経常外費用計		0
税引前当期正味財産増減額		141,610
法人税、住民税及び事業税		0
前期繰越正味財産額		8,684,338
次期繰越正味財産額		8,825,948

令和元年度 特定非営利活動に係る貸借対照表

令和2年3月31日現在

特定非営利活動法人日本救助犬協会

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		未払金	372,290
現金	16,811	前受金	165,000
普通預金	141,093	流動負債計	537,290
郵便預金	133,322	負債合計	537,290
郵便振替	8,833,016	正味財産の部	
現金・預金計	9,124,242	【正味財産】	
流動資産合計	9,124,242	前期繰越正味財産額	8,684,338
【固定資産】		当期正味財産増減額	141,610
(有形固定資産)		正味財産計	8,825,948
什器備品	138,996	正味財産合計	8,825,948
有形固定資産計	138,996		
(投資その他の資産)			
敷金	100,000		
投資その他の資産計	100,000		
固定資産合計	238,996		
資産合計	9,363,238	負債及び正味財産合計	9,363,238

令和2年5月20日

上記の通り相違ありません

代表理事 市川 宏雄

理事 市川 みのる

監事 平野 三郎

令和2年度 特定非営利活動に係る財産目録

令和2年年3月31日現在

特定非営利活動法人日本救助犬協会

(単位：円)

【流動資産】

(現金・預金)

現金	16,811	
普通預金	141,093	
郵便預金	133,322	
郵便振替	<u>8,833,016</u>	
現金・預金計	<u>9,124,242</u>	
流動資産合計		9,124,242

【固定資産】

(有形固定資産)

什器 備品	<u>138,996</u>	
有形固定資産計	138,996	

(投資その他の資産)

敷金	<u>100,000</u>	
投資その他の資産計	<u>100,000</u>	

固定資産合計 238,996

資産の部 合計 9,363,238

《負債の部》

【流動負債】

未払金	372,290	
前受金	<u>165,000</u>	
流動負債計		<u>537,290</u>

負債の部 合計 537,290

正味財産 8,825,948

令和2年5月20日

上記の通り相違ありません

代表理事 市川 宏雄

理事 市川 みのる

監事 平野 三郎

役員名簿及び役員のうち報酬を受ける者の名簿

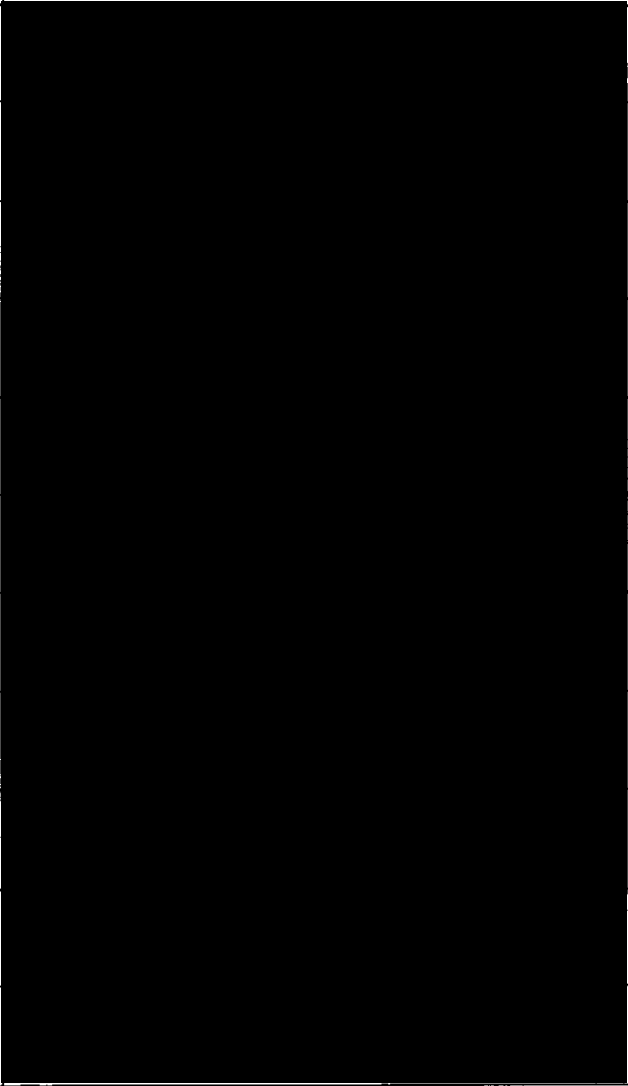
令和2年6月15日現在

特定非営利活動法人日本救助犬協会

No.	役名	(フリガナ) 氏名	住所又は居所	報酬の有無	役職名等
1	理事	いちかわ ひろお 市川 宏雄		有・ 無	理事長
2	理事	やまだ きょう 山田 協		有・ 無	事務局長
3	理事	いちかわ みのる 市川 稔		有・ 無	理事
4	理事	くにきま のぶえ 國崎 信江		有・ 無	理事
5	監事	ひらの きさぶろう 平野 三郎		有・ 無	監事
7				有・無	
8				有・無	
9				有・無	
10				有・無	

社員のうち 10 人以上の者の名簿

特定非営利活動法人 日本救助犬協会

No.	氏名	住所又は住居
1	青木 麻奈	
2	一杉 康子	
3	佐々木仁志	
4	橋本 洋子	
5	中村 房夫	
6	大江 雅子	
7	松村 桂子	
8	山田 実	
9	湯澤 かをる	
10	渕野 美代子	
11	川合 一夫	

以下余白